

愛知県県議会議員による視察及び 徳島県トラック協会 物流専門家による救援物資輸送研修を実施

東日本大震災における岩手方式の視察・研修のため、下記の方々が来県・来協いたしました。

東日本大震災より約6年が経過しようとしている中で、当時の教訓や、今後の様々な課題や対応について意見交換を行いました。

- ◆平成28年10月28日(金) 愛知県議会議員 16名(総務県民委員会)
研修内容:『災害時における緊急物資の物流管理システム(岩手方式)について』
- ◆平成28年11月9日(水)(一社)徳島県トラック協会 7名(物流専門家)
研修内容:『東日本大震災の救援物資輸送における岩手県トラック協会の取り組み』
※研修後、岩手産業文化センター(アピオ)を視察。

平成28年度第3回理事会を開催

平成28年11月22日(火)岩手県トラック協会総合研修会館 大会議室において、今年度第5回目となる理事会が開催され、理事21名、監事3名の他、青年経営研究会の石川会長がオブザーバーとして出席。当日は、いわて国体応援・観戦行動の御礼に岩手県国体局の方々が来協し、高橋会長へ感謝状が手渡されました。その後、直ちに議案審議に入り、第2回理事会(8月19日開催)以降の協会事業の実施状況等について報告した後、次の議案について審議し可決決定いたしました。

■議案

- ・議案第1号 平成28年度事業者研修会の開催について ※経営者セミナー開催要領について
- ・議案第2号 年末・年始労働災害防止に向けた取組について(陸災防関係)

平成28年度年末安全点検パトロールを実施

12月1日から9日にかけて、管轄の警察署及び労働基準監督署の係官に同行頂き、各支部で会員事業者を対象に年末安全点検パトロールを実施いたしました。当日は、岩手県トラック協会支部・岩手運輸支局・管轄の警察署及び労働基準監督署連名の要請書、並びに1年間(平成27年11月17日~平成28年11月17日)第一



大船渡支部パトロールの様子。当日は、各メディアの取材も行われました。



久慈支部パトロールの様子。三戸労働基準監督署 澤田署長よりケイ・シー・ティの大粒来社長へ要請文書が手渡されました。

当事者による死亡事故が発生していない事に対する会員事業者への感謝と交通事故・労働災害の発生においても各社防止に取り組んで頂きたい旨の岩ト協 高橋会長からのメッセージが読み上げられ、以下の重点項目について、年末年始の交通事故防止・労働災害防止の徹底を呼びかけました。

■重点項目

- ①「交通事故の現状を認識させ安全運行に対する意識の向上を図る」ことを徹底する。
- ②飲酒・酒気帯運転撲滅・危険ドラッグ等薬物使用の運行絶無及び危険ドラッグ等の薬物使用の絶無を図る。
- ③運行管理業務の適正な実施と年末年始の交通事故防止、労働災害防止のため、従業員への対して安全に関する指導教育を実施する。